



海外留学

自分の目的に合わせて選べる、多彩な留学プログラムが用意されています。

大学間協定 (21国・地域、61機関)
部局間協定 (19国・地域、38機関)

海外留学の詳細な内容は [こちら](#) →

協定校への交換留学 (EXPLORE)
学術交流協定校授業の履修や研究指導などを受けることができる留学制度です。留学先で授業料を支払う必要はなく、取得した単位の一部は本学の単位として認定されます。

ネクストプログラム
グローバル化が進む地域社会の課題解決に貢献できる人材、国際的に通用する語学力と専門知識や技能を持つ人材の育成をめざし、語学力の向上と海外留学を支援するプログラムです。

短期海外研修
長期の休みを利用して、2週間から1か月程度、海外の大学での研修プログラムです。世界の学生や教員と交友を深め、「国際感覚」を養うことができます。

国際インターンシップ
創造工学部・工学部と農学部では海外の交流協定校を通し、現地の企業でインターンシップをすることができます。期間は1週間から約6か月に及ぶものまで様々です。

交流協定校訪問
学部ごとに学術交流のある協定校に、研究交流や学生同士の交流を目的に、希望する学生(学部によっては面接等選抜あり)が教員と一緒に、海外の大学を訪問します。

国内留学 香川と東京圏の大学生対流促進事業

香川大学 × 東京圏の大学

香川大学では、首都圏の私立大学と大学間協定を結び、お互いの大学で学べる国内留学(短期および長期)制度を活発に行っています。

人材交流 学び合い

香川大学 ↔ 東京圏の大学

短期プログラム
地域課題に取り組むプログラムや地方密着型のインターンシッププログラムに参加(滞在型4泊5日)

長期プログラム
国内留学型(単位互換)または共同研究型のプログラムに参加(前期または後期の半年間)

東京圏の大学
海外インターンシッププログラムや東京圏の各大学で実施する特色ある教育プログラムに参加(滞在型4泊5日)

東京圏の大学
国内留学型(単位互換)・芝浦工業大学または共同研究型のプログラムに参加(前期または後期の半年間)

国内留学の詳細な内容は [こちら](#) →

香川大学支援基金

ご支援者の方は税制上優遇措置が受けられます



香川大学から感謝を込めて

■ご寄附いただいた方全員

ご了承を得て、ご芳名を大学ホームページ等に掲載し、末永く顕彰いたします。

■個人10万円以上、法人・団体30万円以上寄附された方

感謝状と記念品の贈呈/学長より感謝状と記念品を贈呈いたします。銘板による顕彰/ご芳名の銘板を学内に掲示し、末永く顕彰いたします。

ご寄附の方法が選べます

■クレジットカードを利用した寄附のお申し込み

ご利用いただけるクレジットカードの種類は下記のとおりです。



■振込用紙を利用した寄附のお申し込み

振込用紙を利用した寄附を希望される方は、

メール (kikin@ao.kagawa-u.ac.jp) により、住所・氏名・電話番号をお知らせください。後日、払込取扱票を送付いたしますので、お近くの金融機関の窓口からお振込みください。ゆうちょ銀行・郵便局又は百十四銀行・香川銀行から振込まれる場合は振込手数料はかかりません。その他の銀行などをご利用の場合は手数料をご負担いただくこととなります。

詳しい情報はHPからご覧いただけます。 <https://www.kagawa-u.ac.jp/kikin/>



昨年末以来、世界規模で新型コロナウイルス発生による大きな混乱が続いています。本学でも卒業式など行事の中止あるいは延期など様々な対応をしています。

このような予測困難な時代を迎えるにあたり、本学の学生には、幅広い知識と様々な情報を組み合わせることで、時代の流れを先取りし、自ら判断・行動できる能力を身につけてほしいと考えており、専門教育のみならず、人間力を高める教育にも取り組んでいます。

その一つが「DRI教育」の全学展開です。新たな価値を創造する「D:デザイン思考」、「R:リスクマネジメント」及び「I:インフォマティクス(数理・情報基礎力)」という視点を学士課程教育全体の中で取り入れ、人間ならではのスキルと人々を幸福にする共感力を兼ね備え、社会に新たな価値を生み出す能力の向上を図っています。

また、多様な学修意欲に応えるため、特別な教育プログラムとして「ネクストプログラム」を用意しています。海外留学を必須とした「グローバル人材育成」、災害対応のプロフェッショナルを養成する「防災士養成」、人間性を探求す

る「ヒューマニティーズ」等のプログラムがあり、専門教育を越えた知識を身につけることができます。

さらに、本学では社会的視野を広げる一つのアイテムとして、首都圏の大学(芝浦工業大学、津田塾大学、東京農業大学)と協定を結び、学生間の相互の交流を行う「対流促進事業」を積極的に進めています。

ここでは一例を紹介させていただきましたが、このような取り組みを通じて学生たちの大学生活がより充実したものとなりますよう全力で支援しておりますので、各位のご支援・ご協力を賜りますとともに、何か不安なことがありましたらいつでもご相談いただければ有難く存じます。



香川大学理事・副学長(教育担当)
今井田 克己

